



物価高から
暮らしを守る



みなさんと一緒に実現できました

小中学校の体育館に エアコンを設置

子どもたちの熱中症予防のため、学校体育館にエアコンは欠かせません。小学校の体育館は、災害避難所にもなります。今年度は小学校、来年度は中学校の体育館にエアコンを設置することになりました。

避難所に簡易ベッドや パーティションテント

これまで町内の避難所用に、簡易ベッドや、プライバシーを守る仕切りなどがありませんでした。今年度、簡易ベッドとテント型パーティションが配備できました。

どの火葬場でも 補助金が出ることに

2024年度から、宇治市斎場だけでなく、どの火葬場を使っても補助金が出ることになりました。

シニアカー優先の 駐輪場をわかりやすく

玉水駅駐輪場のシニアカー優先区画を、わかりやすく改善できました。



「住民の苦しみや困難を無くし、願いを実現すること」が日本共産党の精神です。物価高に苦しむ住民生活を少しでも応援し、災害に強い安心安全なまちづくりのために、はっきりものを言い、しっかりと働く日本共産党の町会議員が必要です。引き続き、がんばります。

2年前、多くのみなさんのご支援をいただき、町議補欠選挙で当選することができました。以来、毎議会で一般質問に立ち、だれでも自由に使えるコミュニティバスの運行、高齢者用乗り合いタクシー「イデカ」をもつと便利に、何を言っているかよく聞こえない防災無線の改善、避難所の防災備品の充実、小中学校体育館へのエアコン設置、危険な発がん物質PFAS対策などを要求してきました。

「住民の苦しみや困難を無くし、願いを実現すること」が日本共産党の精神です。物価高に苦しむ住民生活を少しでも応援し、災害に強い安心安全なまちづくりのために、はっきりものを言い、しっかりと働く日本共産党の町会議員が必要です。引き続き、がんばります。

1953年生まれ。多賀小・泉ヶ丘中・大谷高・滋賀大学教育学部卒。元小学校教諭。地元の井手小学校に1985年から10年間在職したほか、大久保小・田原小・宇治田原小・大住小に勤務。その間、教職員組合役員を歴任。井手町社会福祉協議会評議員、多賀南部区区长を歴任。2023年の町議補欠選挙で初当選。現在、町議1期。議会運営委員。城南衛生管理組合議会廃棄物処理常任委員長。南部区地域福祉推進員。多賀地区子ども見守り隊。〈趣味〉アマチュア無線・読書・メダカ飼育。

町会議員
予定候補

谷田ケンジ

(現)

ただ健治

誰もが大切にされるまちづくり

日本共産党山城地区委員会は、来春4月に予定される井手町議会議員選挙の予定候補者として、現職の谷田ケンジ氏を発表しましたのでご紹介します。

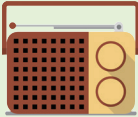
大軍拡より
いのち・暮らし優先

日本共産党

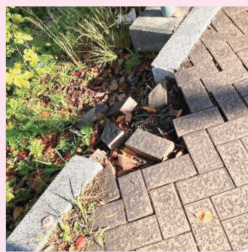
井手民報

これからも「住民が主人公」つらぬく日本共産党 みなさんと力を合わせてがんばります

- 黒字の続く国民健康保険税の引き下げを**
井手町の国民健康保険会計は5年連続の黒字で、加入者一人当たり8万円を超える約1億3千万円の貯金があります。国保税を一世帯数万円すぐに引き下げることが可能です。
- コミュニティバスで駅や役場、イデフルや町外へも行きやすく**

誰でも使えるコミュニティバスで、駅や役場、医療機関や銀行、イデフルや町外の病院・商業施設をつなぐことで、住民の活動を活発にし、利便性を高めることができます。観光にも活用できます。
- 「イデカ」で隣の市の駅・病院・商業施設へも行けるよう改善を**
高齢者用の乗り合いタクシー「イデカ」は、京田辺市や木津川市、城陽市の病院や商業施設へも行けるよう改善します。土・日・祝日も運行できるよう改善します。
- 上下水道料金の基本料免除の継続を**
物価高対策で行っている上下水道基本料金の免除は、新年度も続けられるよう要求します。
- 学童保育（放課後児童クラブ）利用料の無償化**
安心して働きながら子育てできる井手町にするため、学童保育利用料を無償化します。
- 防災無線の戸別受信機を各家庭に設置します**

防災無線の屋外スピーカーでは、何を言っているのかよく聞こえません。聞き取りやすく、聞き直せる戸別受信機を各家庭に設置します。
- 迷惑空き家・空き地対策を強化**
近隣に迷惑をかけている空き家や空き地は、所有者に保全・解体、草刈りを求める条例を作ります。
- 町営住宅の廃止・新設、民間住宅開発を誘致します**
居住者のいない町営住宅は廃止し、民間マンションの借上げを含め、若い世代が求める町営住宅を新設します。民間の住宅開発を誘致します。
- 学校や公衆トイレで洋式化すすめ、生理用品を配置**
小中学校では、「保健室にもらいに行く」のではなく、生理用品を女子トイレに置きます。学校や公衆トイレでも洋式化をすすめ、公共施設の女子トイレに自由に利用できる生理用品を配置します。

小さな声を大切に、すぐに動いて実現めざす 谷田ケンジの「すぐやる日記」



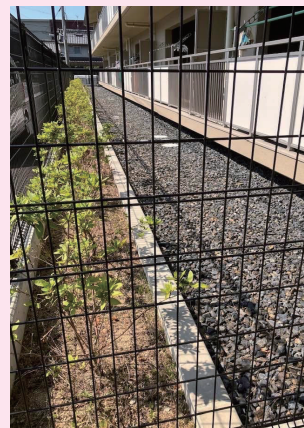
玉川沿いの遊歩道。路肩が崩れ危険なので補修を要望。24年12月、京都府が補修しました。



「府道上狛城陽線の案内標識が読めない」と情報が寄せられ、役場に改善を申し入れたところ、25年夏、府が貼り替えました。



山城多賀駅前の公衆トイレ。雨漏りによる天井の黒ずみなど、日本共産党が老朽化を長年指摘していましたが、ついに天井パネルが落下。25年9月、ようやく改修されました。



町営多賀東北河原住宅。除草の要望が実現。25年7月。



真っ暗だった職員駐車場に照明がつけました。24年1月。



山城多賀駅南側イデフルへ通じる町道のJR高架下のアスファルトが破損。指摘したその日のうちに補修されました。25年11月13日。



ご相談は
お気軽に
お寄せ
下さい。